フォトピックス

◀ボランティアで〝IT講師〟

夏休みに小中学校のパソコン室を活用し行われたIT講習会では、市内の教諭40人がボランティアで講師を担当。パソコン操作の指導を通じ、地域のみなさんとの交流も深めていました。

▲ウクレレで心もウキウキ

8月下旬から9月中旬にかけて、文化会館120サロンで高齢者の方々を対象に行われたウクレレ教室。18人の受講者が、軽妙でトロピカルなリズムの演奏方法を学びました。

▶人気者のかかしに歓声

自作かかしの展示会は、9月14日から24日の間今泉地区でも開催。今泉中学校の西側に、アニメの人気キャラクターを模した作品など60点以上のかかしが集結、来場者の目を楽しませました。

まんまるあかちゃん

菅原（すがわら）　億（はるか）ちゃん

国分北、菅原良則・佳壽代さんの長男＝1歳

矢野（やの）　幸弥（こうや）ちゃん

国分寺台、矢野幸広・佳代子さんの長男＝1歳

内藤（ないとう）　祐介（ゆうすけ）ちゃん

中新田、内藤裕隆・博子さんの長男＝1歳

水上（みずかみ）　天音（あまね）ちゃん

杉久保、水上弘二・美咲さんの長女＝1歳

大澤（おおさわ）　陽菜（ひな）ちゃん

門沢橋、大澤憲史・友紀さんの長女＝1歳

入山（いりやま）　裕太（ゆうた）ちゃん

勝瀬、入山利久・明子さんの長男＝1歳1カ月

椿（つばき）　竜之介（りゅうのすけ）ちゃん

国分北、椿泰徳・映子さんの長男＝1歳

樺澤（かばさわ）　康太（こうた）ちゃん

さつき町、樺澤龍・嘉子さんの2男＝1歳

このコーナーに掲載を希望する方は…

電話で広報広聴課（内271）へ。ただし、申し込み時点で1歳未満の赤ちゃんに限りますので、お早めにどうぞ。紙面の都合で掲載できない場合もあります。

写真を募集します

海老名の秋風景

広報えびなに、みなさんが海老名市内で撮影した風景を掲載します。

▽募集写真　秋の市内風景を撮影したカラープリントL判（サービス判）1人1点。ただし今年撮影したものに限ります（ネガ・ポジ・デジタルデータ、すでに雑誌などで発表されたものは応募できません）。

▽応募方法　写真裏面に撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影日・撮影場所を記入し、11月12日（月）までに直接または郵送で広報広聴課へ。選考のうえ1、2枚を広報紙上で、また、紙面掲載できなかった作品を市ホームページ上で紹介します（広報紙掲載者には後日連絡）。

※応募作品は返却しません。1年を季節ごと4回に分けての募集を予定しています。以前応募された方も、季節ごとに1回応募できます。

問　広報広聴課（内272）。

楽しい仲間

チームプレーが力を引き出す

全国大会で見事ベスト8

海西中学校男子バスケットボール部

8月17日～20日に島根県松江市で開催された、「第31回全国中学校バスケットボール大会」に、県代表として初出場した海西中学校男子バスケットボール部（行俊高弘監督・部員25人）。持ち前のチームワークで見事ベスト8という好成績を収めました。

今まで大きな大会で勝てなかった同部でしたが、今夏は7月の県大会初優勝、8月の関東大会3位と波に乗り、そして全国大会ベスト8まで突き進みました。この結果は決して偶然ではなく、普段からの厳しい練習や、監督やコーチたちの助言などが勝利につながった要因でした。

平均身長が170㌢と他の強豪チームに比べて低く、県のオールスターに選ばれる部員もいない同部が勝つためには、チームワークが必要でした。監督やコーチたちは、「5人で戦うバスケットボールは、1＋1＋1＋1＋1＝5のままでは勝てない。チームワークによって6以上の力を引き出せば必ず勝てる」という理論を部員たちに教え込みました。それが試合を重ねるごとに伝わり、チームは成長していきました。

大きな大会となればなるほど緊張するものです。まして全国大会となればなおさらのこと。しかし部員たちからは、「目標の試合に出場できてうれしい」「小さいころからの夢が実現した」などの声が多く聞かれ、緊張よりもむしろ試合を楽しんでいるようでした。

「3年生は全国大会終了後引退しましたが、新しいチームでも好成績を収めることができるようがんばりたい。自分たちのもっているものを全部出して、多くの人に良いチームですねと言われるような〝さわやかバスケット〟を伝えていきたいです」とコーチの菊池正明さん。新チームでの初勝利に向けて新たな戦いが始まります。

編集後記

毎年9月の中新田と今泉地区に整列するかかしは、スズメよけ効果も絶大。他地域の稲作農家から「お宅のスズメがこっちに来て困る」と冗談とも本気ともつかない声をかけられるそうです。すずめさんたち、かかし見物だけなら大歓迎ですよ。（な）